

【報道解禁あり】令和7年10月15日(水)13時30分 ※上記日時に主催者より正式発表予定

Press Release



報道関係者各位

令和7年10月15日 山梨県産業技術センター 所長 雨宮俊彦 電話 055-243-6111

山梨県産業技術センターが開発したほうとう用鋳物鍋 [甲州鉄器「ぐつぐつ」] が、 「2025 年度グッドデザイン賞」を受賞

山梨県産業技術センターが開発した「ほうとう用鋳物鍋 [甲州鉄器「ぐつぐつ」] 」が、2025 年度グッドデザイン 賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。

本製品は、令和3年度から令和5年度にかけて実施した、 山梨県総合理工学研究機構の研究課題「山梨県固有のデザインソースの集積と『山梨らしさ』を付加価値とした製品等の 開発に関する研究」の成果として開発したものです。

現代のライフスタイルに調和するデザインを採用し、独自設計の蒸気弁と機能的な取手を備えた上蓋とのセットにより、日常使いに適した製品となっています。



なお、本製品は令和 7 年 5 月 15 日で意匠登録(登録第 1799364 号)を完了しています。

「その土地ならでは」「その土地らしい」製品が減少する中、山梨の郷土料理「ほうとう」に特化した本鋳物鍋は、地域の食文化への理解と愛着を深めるきっかけを提案する「山梨らしい製品」として高く評価されました。

▼グッドデザイン賞公式サイト

https://www.g-mark.org/

報道機関の皆様におかれましては、山梨県の食文化を象徴する「ほうとう用鋳物鍋」グッドデザイン賞受賞について、ぜひ取材・ご紹介いただけますようお願い申し上げます。



【問い合わせ先】

企画連携推進部 萩原

TEL: 055-243-6111(代表) FAX: 055-243-6110

e-mail: yitc-cap@pref.yamanashi.lg.jp

□製品名称

ほうとう用鋳物鍋[甲州鉄器「ぐつぐつ」]

受賞番号:25G04020

審査ユニット: 04 生活用品

事業主体名(クライアント): 山梨県産業技術センター

応募者:山梨県産業技術センター、株式会社大沼デザインスタジオ

□製品概要

山梨の食文化を象徴する郷土料理「ほうとう」を現代のライフスタイルに調和させるために開発した 鋳物鍋。底部は 4mm、口縁部を鋳造の極限である 1.5mm まで薄肉化した偏肉構造により 同サイズ製品比で 30%の軽量化と優れた熱効率、保温性を実現。独自設計の蒸気弁と機能 的な取手を備えた上蓋とのセットによる日常使いに適した鋳物鍋です。

□グッドデザイン賞審査委員による評価コメント

ジャパニーズツーリズムが加速する中、地方でも都市と同じようにおしゃれなカフェで美味しいコーヒーが飲めるようになっている。一方で、その場所にいかないと食べられないものの価値は急速に高まっているといえる。この製品は、山梨の「ほうとう」という郷土料理に特化した製品である。現状のほうとうを食べるための鍋が持つ非現代性に着目し、今の時代でも日常的にほうとうが自然に食べられる工夫が施されている。食品に接触しないような円形の蓋の形状は、ほうとう鍋が従来もつアイデンティティをうまく継承しているといえる。「ほうとう」が今後も日常でありつづけるために、この鍋が重要な役割を担う製品となることを願っている。

□グッドデザイン賞公式サイト(GOOD DESIGN AWARD)

https://www.g-mark.org/

□展示情報

11月1日(土)~5日(水)に東京・六本 木の東京ミッドタウンで開催される「2025年度グッドデザイン賞」の全受賞作を紹介するイベント 「GOOD DESIGN EXHIBITION 2025」 にて、受賞作を展示します。



グッドデザイン賞とは

1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「G マーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

